宇喜田小学校

14 11			つくりもり 2』午间拍导計画(系) 	1音四分子仪					27.6	. 괴괴 TI>	<u> </u>	Δ# Λ →	日本13	か田町土(1 2	月 山水 2024年2月
扱	扱い時数										i 导 要	傾のア		の関連(
111	年間計	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名			A 表現									1)に関 教育基本法との対照
月	70	,21,5			◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	-	歌唱	_	器渠	K :	音楽	づくり	鑑賞((1)	する	事項	/他教科等との関連
						ア	イ	ウラ	アイ	ウ	ア	ウ	ア	イ	ア	イ	
4	随時	〔巻頭教材〕	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。	歌に 合わせてリズムで あそぼう	朝のリズム			0						(リ>	ズム/拍)		創造性を培う
	毎時	[スキルアップ]	(1) 手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) 強弱、タイミング、打つ回数、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) 手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、身の回りの様々な音や音楽に親しむ。	手びょうしリレーで あそぼう	☆手びょうしリレーで あそぼう						0 0			(強)	弱/音		創造性を培う/公共の精神
	7	1 強さと はやさ	(1) 曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよ	強さや はやさを かんじて 体を うごかそう	◎「天国と地ごく」から ほか	1							0		強弱/速度 /変化/反 /変化/反	創造性を培う/公共の精神	
				だ お化の ようすを 声や みふりで あらわそう	小さな はたけ	0) O C	0				I		復/	/音色/		
5				山びこ ごっこで あそぼう	山びこごっこ	0	0	0		<u> </u>				呼て たえ	呼びかけとこ たえ		
		さや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感 て考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どの もったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3)強弱や速度の変化、反復、呼びかけとこたえ	さや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについ		◎キャンディマン	<u>. </u>				<u> </u>			0	0			
			もったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3)強弱や速度の変化、反復、呼びかけとこたえを捉えて歌ったり聴いたりする 学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取	かくれんぼの 歌で あそぼう	◆かくれんぼ	0	0	0									
	7	2 はくやドレミと なかよし	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わ	はくに のって リズムで あそぼう	こいぬの ビンゴ	0	0	1		П	0 0						創造性を培う
6			りに気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に 基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱		☆どうぶつラップで あそぼう	'l''''	ll			t::::t:	0 0	0	····			速度/音階 /フレーズ/	
			したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。	はくに のって 歌おう	ぴょんぴょこ ロックンロール	0	0	0		t****†		''T''''	····			音の重なり/ 縦と横との関	
			(2) リズムなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わり	はくに のって、ことばの リズムで あそぼう	☆はくに のって、ことばの リズムで あそぼう	1			1	T †	0 0		·····	無 係	-1世(27) 判	係	
			や曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。	楽きで ドレミと なかよく なろう	(五つの音を続けて演奏しよう)	1				0		- 	·····			全音符/2分 音符/4分音	
7			(3) 歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に親しむ。	ドレミで 歌ったり えんそうしたり しよう	かえるの がっしょう	0	0	0 0	0							符/8分音符 /4分休符/ 8分休符	
	3	〈音の スケッチ〉	(1) 音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなど と関わらせて気付くともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕 組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音の重なりやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ 取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように 音を音楽にしていくかについて思いをもつ。 (3) 音の重なりを選んで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組み、和音の響きや鍵盤楽器に親しむ。	音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう	☆音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう						0 0) 0				音階/リズム /音の重なり	創造性を培う/公共の精神

宇喜田小学校

14 11	扱い時数	7 1 1 2 1 2 1 2 1	7、7、5、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7、7			学習指導要領の内容との関連(例)									. 月四/灰 2024年2万	
扱	1次 ()叶致				41.1.5	\vdash	A 表現				· 子女 [與v/r	B鑑賞	_	(1) / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	
V	年間計	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり		TA nH				triúr -	ミノル				************************************
月	70				▼ 共 世 秋 付 ○ 塩 貝 以 日 未 ブ ハ リ	É	次唱		器楽	È Ī	音楽へ	ンくり	鑑賞(1)) 学识	/ 他软件寺(50) 房座
	for the	(a) (b) a way to 1 a	(4) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}\) \(\frac{1}\) \(\frac{1}\) \(\frac{1}\) \(\frac{1}		,	ア	イ	ウア	イ	ウニ	7	ウ	アイ	ア (1) (字時 /	イ	AUSE II A 1402
	毎時	〔めざせ 楽き名人〕	(1) 楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指くぐり」「指またぎ」 の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたり、リ	ドレミで 歌ってから えんそうしよう	かっこう			0	0	0				(拍/音階/ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		創造性を培う
			ズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。		ドレミのトンネル	1 1		10	0	0						
			(2) 旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を			1 1										
9			感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。			1 1										
			(3) ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。			1 1										
			The state of the s			1 1										
	4	3 きょくに 合った 歌い方	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や	きょくの かんじが かわる ところを 見つけて 歌おう	にじの クレヨン	0	0	0	H		+	Н		音色/旋律	音色/旋律	創造性を培う
			気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自 分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	ようすを 歌で あらわそう	◆虫のこえ	0	0	0	╁┈┼			· 		/変化	/変化	生活科との関連も考えられる
			(2) 旋律や音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取		 ◎ながうた「むしの 声」	· ····			╁┈┼	····· † ··		· 	0			
			りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ 取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽			1 1										
			しさを見いだして聴いたりする。			1 1										
			(3) 曲想を感じ取って表現を工夫したり、旋律や音色などをていねいに聴いたり する活動など興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活			1 1										
			動に取り組み、様々な音楽に親しむ。			1 1										
									$ \ $							
	2	〈音の スケッチ〉	(1) 身の回りの様々な音の特徴に、それらの生み出す面白さなどと関わらせて	どんな 音が きこえるかな	☆どんな 音が きこえるかな	\forall	\dashv	+	H	(0 0	H	 	音色/強弱	音色/強弱	生活科との関連
			気付く。 (2) 音の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさ						$ \ $							
			や面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて			1 1										
10			考え、それぞれの特徴を捉えて聴く。 (3) 身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみな			1 1										
			がら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音に親しむ。			1 1										
	4	4 音色とリズム	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現 をするために必要な、音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付ける。	どんな 音や リズムが きこえて くるかな	◎ゆかいな 時計								0 0	音色/リズム	音色/リズム	創造性を培う
			でするために必要な、盲性に気を刊りて栄益を演奏する权能を対に刊りる。 (2) 音色やリズムなどを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと	楽きを えらんで 歌と 合わせよう	森の たんけんたい	0	0	0 0	0	0		T''''		"]		
			感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った音色を工夫し、どのように表すかについて思いを			1 1										
			もったりする。			1 1										
			(3) 楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。			1 1										
11	0	/17 181 net 7.1 hnet)			<u> </u>		0		Н		4	\vdash		(長年/文		となり大川の善手
	2	(につはんのうに みんぶのうに)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ち との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌		◆夕やけ こやけ									(旋律/音 色)		伝統と文化の尊重 生活科や道徳、図画工作科と
			声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を			1 1										の関連も考えられる
						1 1										
			工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみなが			1 1										
			ら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。			1 1										
						1 1										
	毎時	〔めざせ 楽き名人〕	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気味される。 思いて気 はまた いの 思われて気 はまたい 思いて気 なままれる	きょくの かんじを 生かして えんそうしよう	こぎつね	0	0	0 0	0	0				(フレーズ/ 反復/強弱)		創造性を培う
			持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、思いに合った表現を するために必要な、階名で模唱したり範奏を聴いて演奏したりする技能を身に 付ける。 (2) 旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りなが	<u>-</u>		1 1								又復/短羽		
						1 1										
			ら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って			1 1										
			表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 曲想を生かした演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働			1 1										
			的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。						$ \ $							
	3	5 おまつりの 音楽	(1) 曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った	おまつりの 気分で 生き生きと 歌おう	村まつり	0	0	0	╁	+	+	\vdash	 	リズム/音色	リズム/音色	伝統と文化の尊重/創造性
	Ĭ	y	表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能		◎日本のたいこ	- 			╁┈┼			· 	0 0			を培う生活
			を身に付ける。 (2) 音色やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りなが	2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3					$ \ $							科との関連も考えられる
			ら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見						$ \ $							
			いだして聴く。 (3) いろいろな太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働						$ \ $							
1			的に学習活動に取り組み、お祭りの音楽に親しむ。													
12						Ш		\perp	Ш	ot		Ш				
	3	〈音の スケッチ〉	(1) 太鼓の音やリズムのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件	おまつりの 音楽を つくろう	☆おまつりの 音楽を つくろう					(0 0	0		音色/リズム	音色/リズム	伝統と文化の尊重/創造性 を培う
			に基づいて、即興的に音を選んだりつないだりして表現する技能を身に付け						$ \ $							S-47
			る。 (2) リズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き						$ \ $							
			取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを						$ \ $							
			通して音楽づくりの発想を得る。 (3) 太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみなが						$ \ $							
			ら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和太鼓による音楽に親しむ。						$ \ $							
									$ \ $							
ı	1				·			-					· · · · · ·			

宇喜田小学校

,,,,									N/ ===	21 IV 74	to	· ~ . [. / 		1) (/ ()	32	. 日田/灰 2024年271
477	扱い時数										學領			連(例)		
扱い	F 111 → 1	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名			А	表現	Ļ		В	鑑賞			教育基本法との対照
月	年間計 70	超 的石守			◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	别		1	器楽	発 音楽づくり 鑑賞			賞(1)	する	5事項	/他教科等との関連
/ -	10					ア	イ!	ウア	イヴ	ウ ア	П	ウア	イ	ア	イ	
1	2	6 音楽の ながれ	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 音楽の構造に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。	いろいろな 音や せんりつの うつりかわりを 楽しもう	◎そりすべり							0	0		音色/旋律 /反復/変 化	創造性を培う
	3	7くりかえしと かさなり	(1) 曲想と速度や反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 反復、音の重なり、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことと関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3) 曲想を感じ取って表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱奏に親しむ。		汽車は 走る ◎しゅっぱつ	0	0	0 0				0	0		反復/速度 /音の重なり	創造性を培う
	4	8 みんなの 音楽	(1) 曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもつ。 (3) 曲想を感じ取って歌ったり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	を 音を えらんで 合そうする 楽しさを あじわおう	ウンパッパ	0	0	0	\vdash		\Box		1	拍/旋律/		公共の精神/創造性を培う
2					◎ティニックリング	†****			†····†··		† ····†	0	0	音色/音の 重なり	音色/音の重なり	
					チャチャ マンボ	0		0 0	0 0)	† ····†		·· 	±.«/		
		に合。 (3) 曲 みなた			◎マンボ ナンバー ファイブ							0				
3	1	〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆春がきた	0	0 (0						(旋律/リズ ム)		伝統と文化の尊重
	4	〈音の スケッチ〉	(1) 音型の反復について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3) 音型を組み合わせて音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しむ。	みんなの 音楽時計を つくろう	☆みんなの 音楽時計を つくろう ③ウィーンの 音楽時計 おしゃべり 音楽時計	0	0			0	0	0	0	縦と横との関係を 係/反復/ 強弱	縦と横との関係/反復/ 強弱	公共の精神/創造性を培う

令和7年度版『小学音楽 音楽のおくりもの 2』年間指導計画(案)

宇喜田小学校

	扱い時数		(70% 22下间指导时间(未)					<u> </u>	学習指	導要領	質の内	容との関	連(例)		H III/IK 2021-271	
扱い	6- 00 3 I	日百十十 友 大大	題材の目標等	学習のめあて	教材名		A 表現				B鑑賞		〔共通事項	頁](1)に関	教育基本法との対照	
月	年間計 70	題材名等	趣例の日保守	子自りめめて	◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	歌	唱	器	楽	音楽づ	がくり 銀	濫賞(1)	する	事項	/他教科等との関連	
	•					アー	イウ	ア	イ ウ	ア	ウ	アイ	ア	イ		
	1	〔クリスマス ソングを 歌おう〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ち との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声	クリスマス ソングを 歌おう	ジングルベル	0 (0						(旋律)		創造性を培う	
			や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や速度などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだして聴いている。 (3) 曲想や、歌詞と旋律との関わりを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、季節や行事に関わる歌に親しむ。		◎クリスマス ソング メドレー							0				
		〔音楽ランド〕	(各題材の発展や補充、行事や他教科との関連)		あの 青い 空のように	0 0	0	\vdash	+						英語科・算数科との関連/創	
					ラララ 歌おう	0 0									造性を培う/公共の精神	
随					夏だ!	0 0	0	T	tt		†·····					
時					やおやの おみせ	0 0	0		II		1					
					アンダルコの 歌	0 (0	0 0								
					おまつり ワッショイ	0 0	0 0									
					ジェットコースター	0 (0 0	<u> </u>							ı	
				(ぜん校合しょう)	音楽の おくりもの											
				(ショートタイム ラーニング)	さんぽ みんなで 九九											
				(Va 17714)V7)	BINGO		<u></u>				 	 				
	2				校歌・きみがよ	0 0	00	╫	++	+	\vdash	+		1	公共の精神	
		〈にっぽんのうた みんなのうた〉		しぜんの うた	つき/とんぼの めがね/雪	0	0								伝統と文化の尊重/生活科と の関連	